



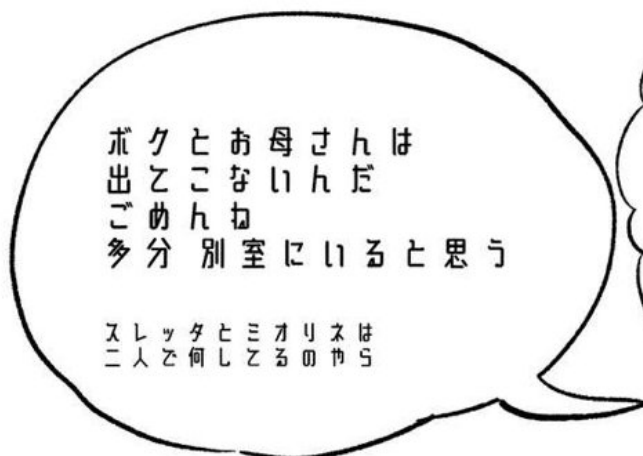
消えない痕、

笑顔の理由、

お腹が空いて。

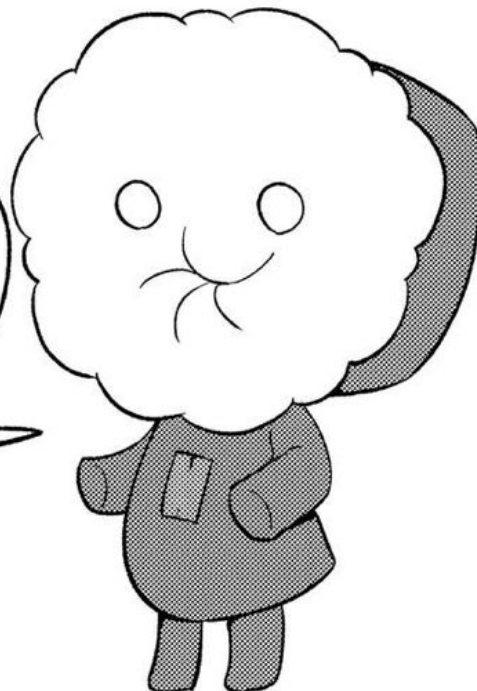


この同人誌は、
最終話のクワイエット・ゼロ消滅から
3年後に至るまでの間の話です。
独自の解釈等が含まれます。



ボクとお母さんは
出どころないんだ
ごめんね
多分別室にいると思う

スレッタとミオリネは
二人で何してるのやら



消えない痕、

笑顔の理由、

お腹が空いて。

どうして
あの娘は
笑顔なんだろう





よた...

ただいま

フツ

ミオリネさん
おかえりなさ...



スレッタ...!!

あっ

ア
ラ
ッ



無理しちゃダメだってベルメリアさんも言ってたでしょ！

はあ...
あは...

すみません



でも寝てばっかりだと：



スレツタがなつちやいます

しゅん

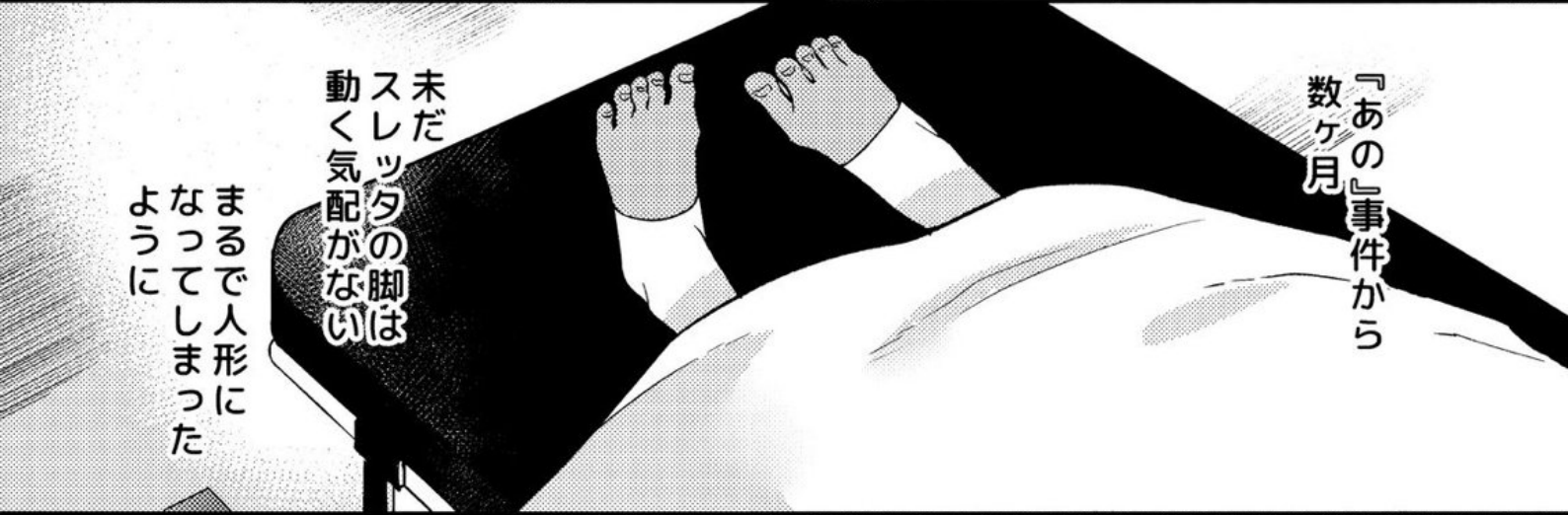
ん





嘘だ

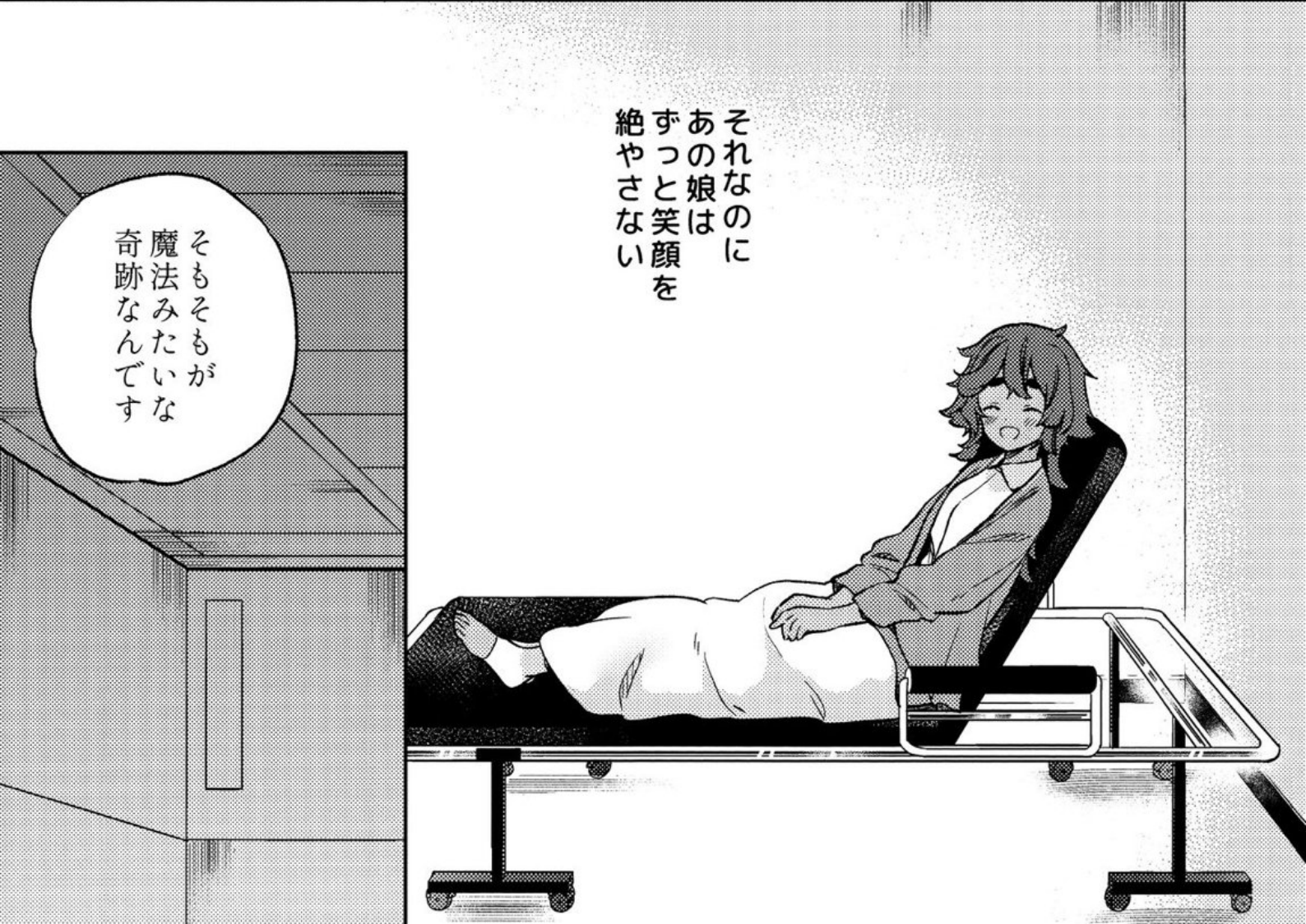
全然
安心なんて
してない



『あの』事件から
数ヶ月

未だ
スレタの脚は
動く気配がない

まるで人形に
なってしまった
ように



それなのに
あの娘は
ずっと笑顔を
絶やさない

そもそもが
魔法みたいな
奇跡なんです



キャリバーンに
乗って
命が繋がれて
いること

そして
クワイエットゼロで
起きた事
その全てが…



それは…



スレッタの
身体が元に
戻らないなんて
ことは…



分かってる
そんなこと

ベルメリアさんに
だって
答えられる
はずがない

前例がないこと
理を超えた魔法

その代償が
如何なるものか
誰に分かる
だろう

誰よりも
幸せになって
欲しくて

だから一度
離れさせたのに

結局
あの娘に
ガンダムの呪いを
背負わせた

魔女の魔法に
「生贄」はつきもの
分かってきつて
いたはずなのに



ミオリネさん
泣いてるん
ですか…？

は、



スレッツタ…

こんなの
すぐに良く
なりますから

私力が
オバケなの
知ってますよ



株式会社
「ガンダム」なのに
肝心のエアリアルが
消えちゃって

これから
どうしようって
思ってただけよ

私のことも
心配して
くださいよー！

えー！



あーん



一人で
食べられ
ますよ…

ダメよ
アンタこの前も
ひっくり返して
ベッド
汚したじゃない

ぬ
ぬ
ぬ…



大人しく
アーン
されなさい



や
「やりたいほど
リフト
追加します！」

「やりたいこと」？

.....



なんだか
こども
あふかい
でふミ

喋るながら
食べるな



ミオリネさんに...

口移しで
看病して
もらいたい
なんて...



なーんて
へ…
変なこと
言ってますよね

いいわよ



ほく



ちゅ



美味しかった…
です…？



なんで
私に聞くのよ





『やりたいこと
リスト』だけど



別に…
私が
そうしたい
だけよ…



いきなり
どうして
ですか？




え!?!
何ですか!?

他に何かある？
私にできることなら
やってあげるわよ
何できとは
言わないけど




ええつと
そうだなあ…





泣いて
ください



ミオリネさん
ずっと
無理してますよね



私が全部
ミオリネさんの
ことを
受け止めます！

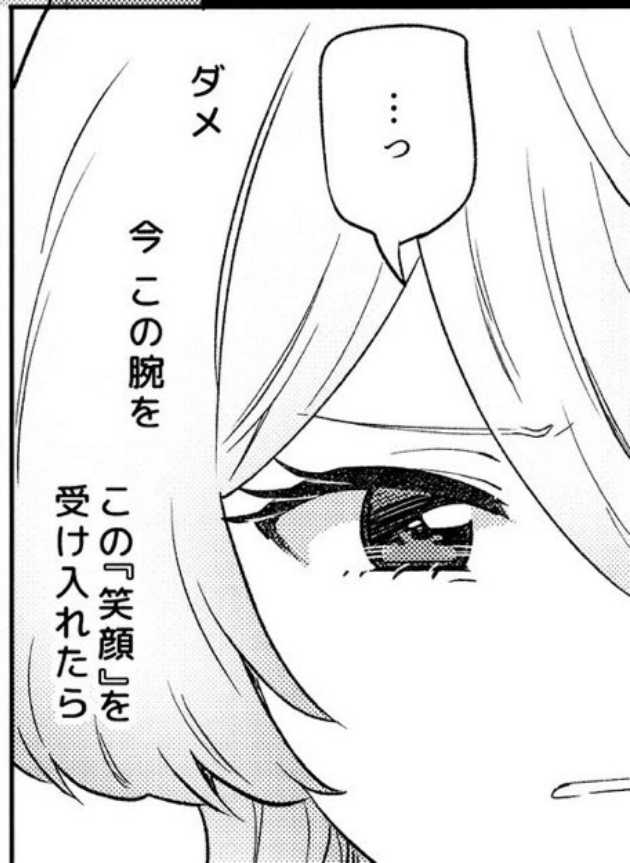


アンタは
自分の心配
しなさいよ

無理なんて
してない

すく

私はきつと
この娘に
甘えてしまう



ダメ

…っ

今この腕を

この『笑顔』を
受け入れたら



待って
ください



私



そのまま
引き
籠
つちやって

その間も
ずっと
泣いてて

そしたら
です



前に
もうダメだろって
なって…
へこんで…
泣いちゃったんです

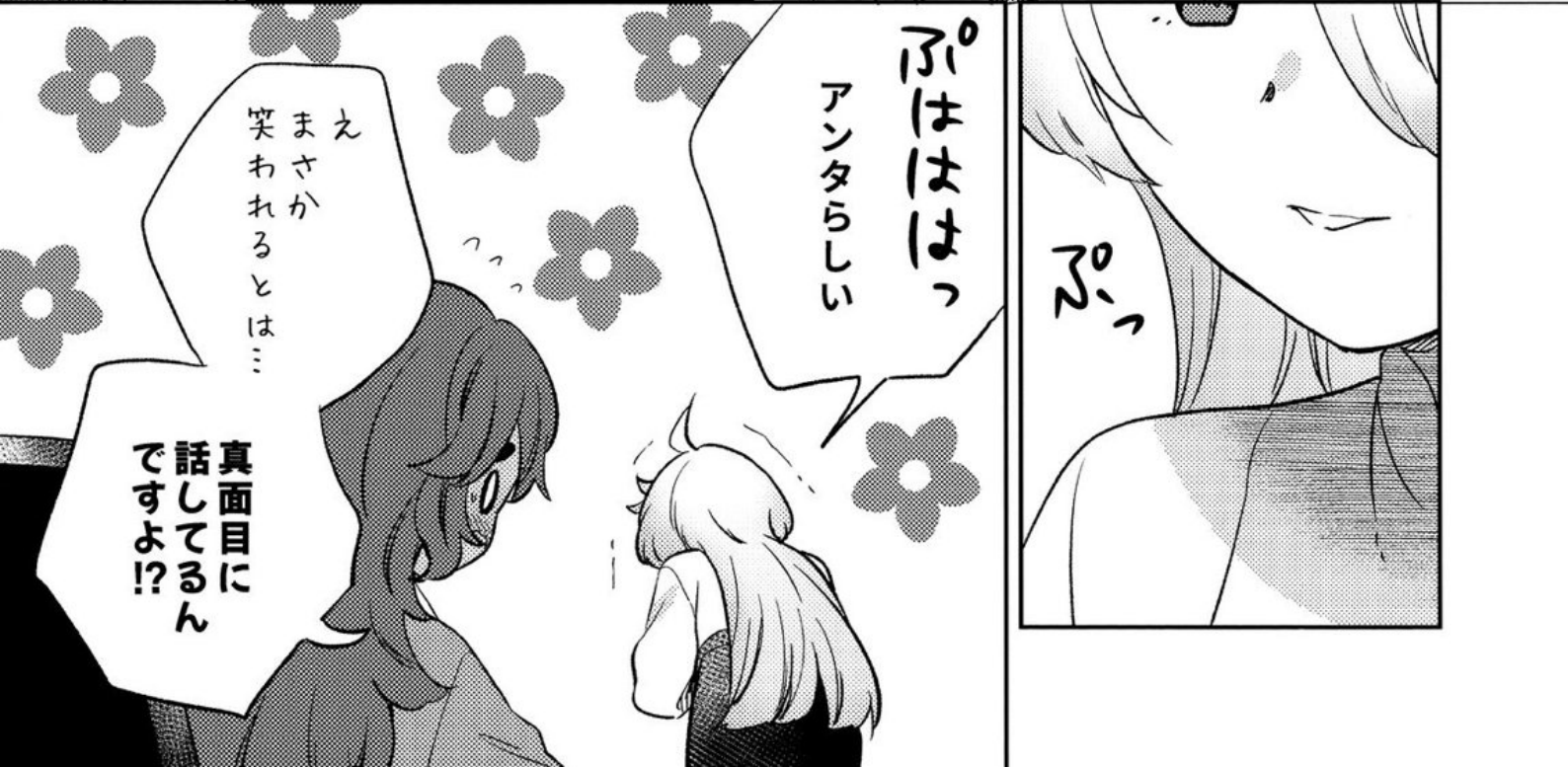
本当に

すつごく

泣いちゃった
んです



お腹が
減ったんです!



えまさか
突おれるとは...

ふはははっ
アンタらしい

真面目に
話してるん
ですよ!?



ふっ



ほんとうに
すつごく
お腹が
減って

それで：
つまみ食い：
じゃなくて

何か食べ物を
探しに行ったら
地球寮のみんなに
見つかったて：

じゃなくて
ご飯を
ご馳走して
くれて：

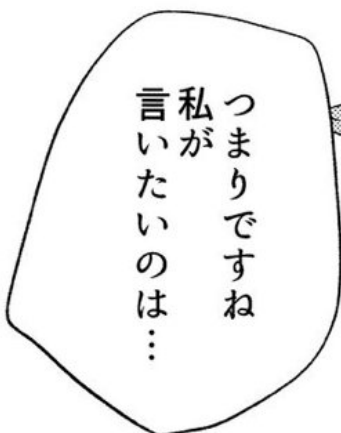
千々
千々

アンタ
何してんのよ…




とにかく
その時のご飯は
まるで

今まで食べたことが
ないんじゃないか
ってくらい
美味しかったです！



つまりですね
私が
言いたいのは…



泣いて
ご飯を食べて
最後には
とつても元気に
なるんです



—ああ



今度は
私が守るって
言ったのに

あの時も
今も
守られて
ばっかりで




私ほんと
ダメだ…




スレッタには
本当の幸せを
掴んで欲しい

スレッタには
本当の笑顔で
いて欲しい

私には…
私にだけは
本音を
さらけ出して
欲しい




ふふ
今度は
ミオリネさんが
子供みたいです



アンタは
いつの間に
こんなに
細くなってんのよ

ずっと
寝たきりで
筋肉も
落ちてる
じゃない

体力オバケ
なんじゃ
なかったの!?



どうして
それでも笑顔で
いられるのよ…



さっきは
言わなかったん
ですけど…

私
ホルダーを
解消されて
気付いたことが
あります

それはっ…




スレッタ…



分かってます

私のために
してくれたこと
ですよね？




それでも自分を
奮立たせて
なんとか
平静を装って
いましたけど

一番
落ち込んだ時に

貴女が
そばにいない

もう
貴女の熱を
感じられない


それが、
何よりも
辛くて



でも今は
ミオリネさんが
そばにいて
くれるから

なんだか
魔法みたいに

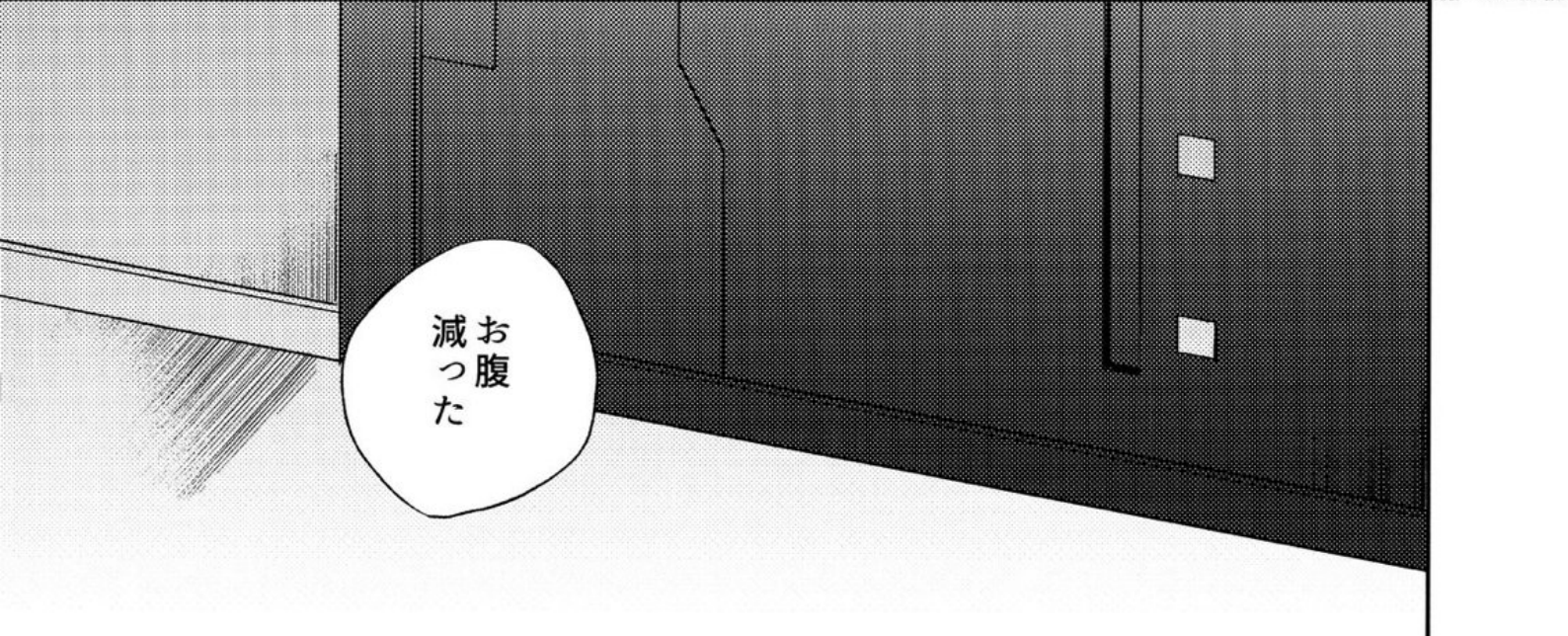
きっと私は
大丈夫なんだって
そう思えるんです



だから
私と結婚
してください



はい



お腹
減った



じゃあ
ご飯を
食べましょう

ミオリネさん！

私は
今こんなですし

料理とか
作ってあげられ
ないのが
心苦しいですが…

ガッ

別にいい



え？



はいアーンって
言いなさい

ニ
ニ

えつと…



はいアーン？



私...ご飯
じゃないです

ちゅぽ

ちゅぽ

のほ

ハア

ちゅぽ

ハア

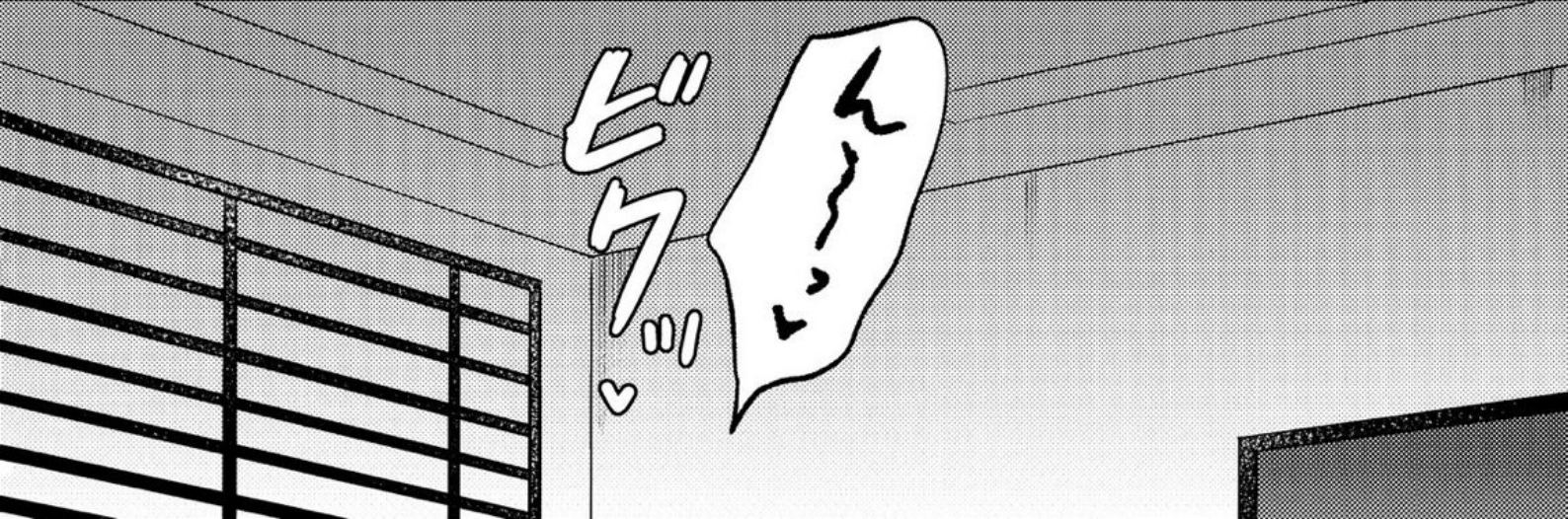
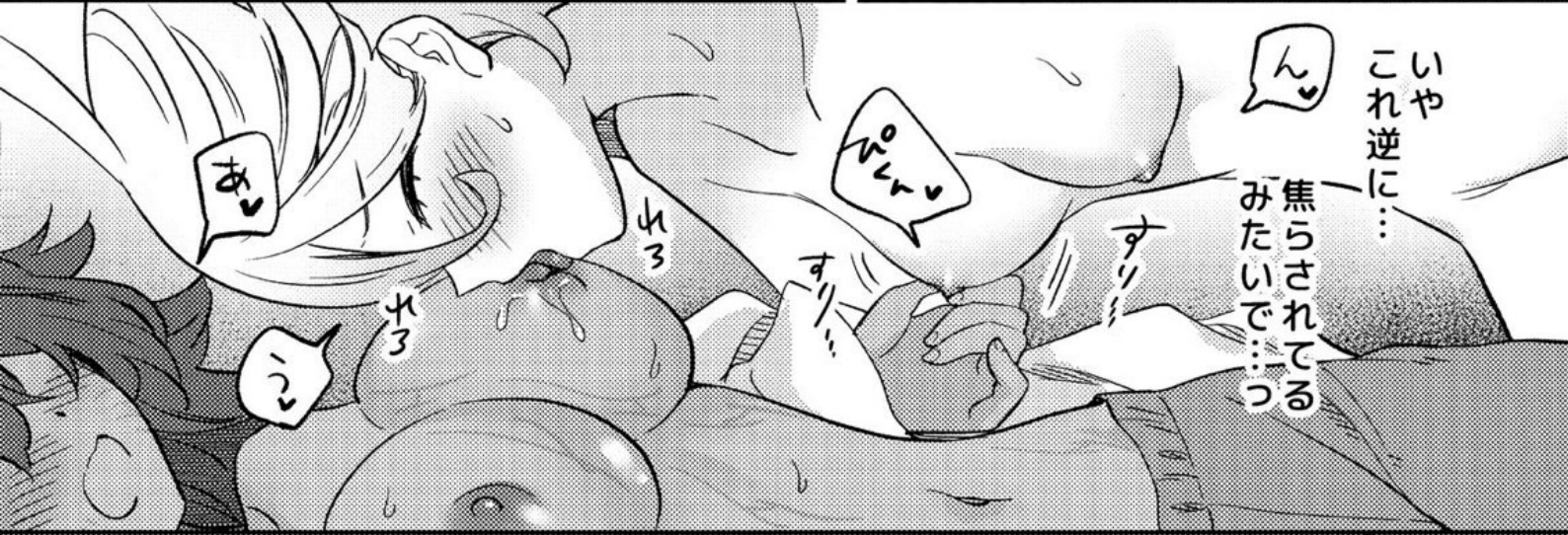
ちゅぽ

ハア

ちゅぽ...

ハア







私…っ
脚動か
せないの…っ

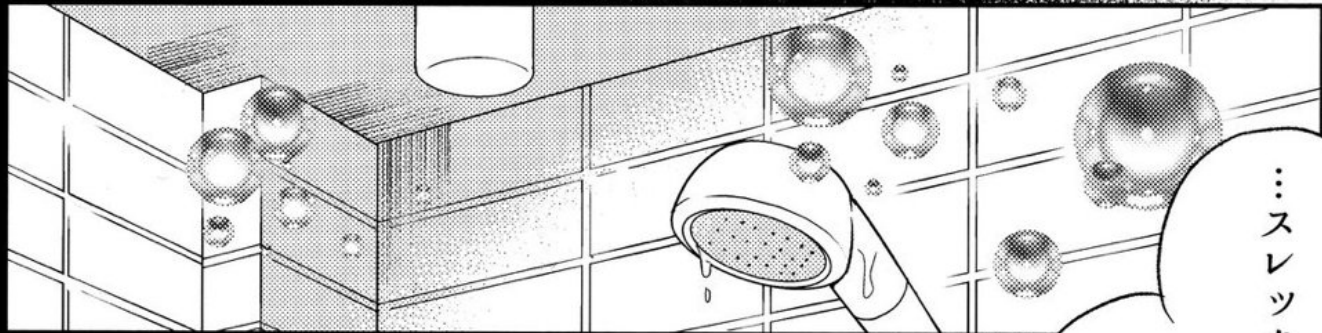
あ
ずるいです…っ！

だ
笑
今
で
し
よ
た

ス
レ
ッ
タ
も
イ
キ
な
さ
い
よ

あ
ミ
ス
ト
リ
ー
ネ
十
七
は
あ
ま
り
ん





…スレツタ

アンタ
さつき脚
ちよつと
動いたわよ



ええ!?

本当
ですか!?

恥ずかしいです…
えっちで
脚が動くように
なるなんて…っ

アంతあって
本当
何から何まで
でたらめよね

し
うええっ
そんなあつ

でも…
そんなところも
大好き

私にもずっと
魔法をかけてよね
水星の魔女さん



消えない痕、笑顔の理由、お腹が空いて。

サークル ぐつとま
発行者 タチ
発行日 2023.08.12



次回イベント参加予定
10/1開催 COMIC1☆28
創作百合の続編本
頒布予定!

メール gutschutoma_tachi@yahoo.co.jp
Twitter(X) @tt_tachi
miskey.io @gttmtachi

※小誌は二次創作同人誌です。
著作権元様とは一切関係ありません。
この作品は成人向けです。
18歳未満の方の閲覧を禁止します。
無断転載・二次配布・複製・複写は禁止です。
転売・オークション・フリマサイトへの出品不可。



Redistribution is prohibited.
Reprint is prohibited.
Don't publish my work without my permission.



スレミオ本
一冊め(R18)、二冊め(全年齢)
メロンブックス様にて
委託中です!

パトロンサイト
やってます!



Ci-en



Fantia

